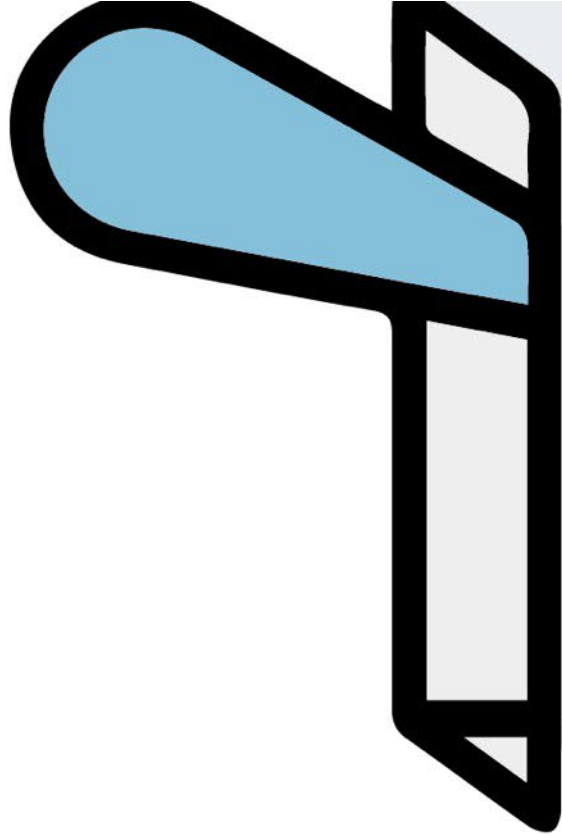
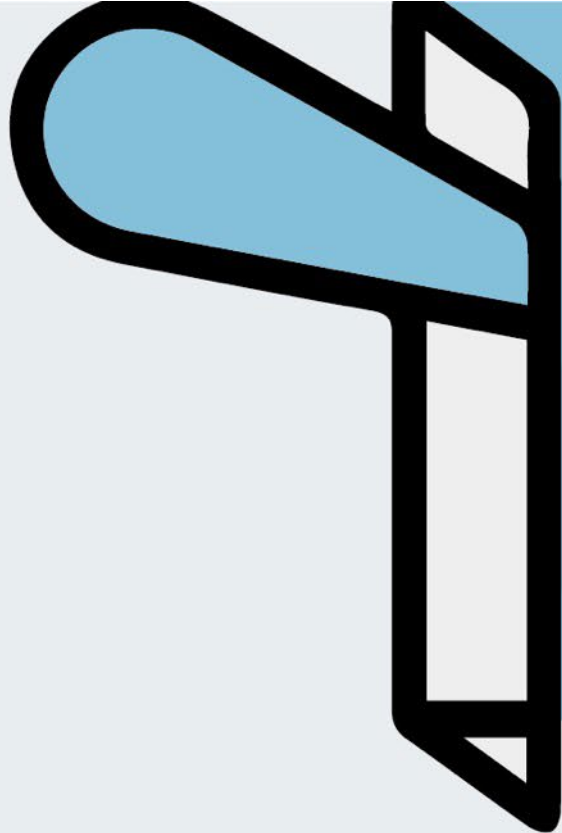




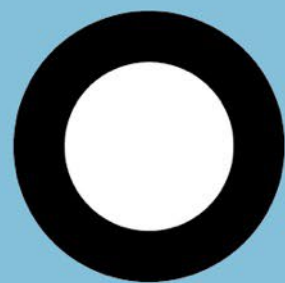
株式会社コー・ワークス
“個性が活きる未来を創造する”





01

会社紹介



01 会社紹介＜代表取締役紹介＞

略 歴

- 1976 ● 秋田県秋田市生まれ。
- 1992 ● 親の転勤に伴い宮城県仙台市に移住。
- 1999 ● 株式会社富士通ビー・エス・シー入社。本田技術研究所、気象庁などの案件でSE、プロマネに従事
- 2006 ● 株式会社富士通ビー・エス・シー退職。
- 2007 ● 飲食業やソフトハウスなどの経営に携わり、実務ベースで経営を学ぶ。
- 2009 ● 株式会社コー・ワークスを設立。現職に就任。
- 2013 ● 経産省推奨資格 IT コーディネータ取得。(認定番号:0103132012C)
- 2014 ● (一社)みちのく IT 経営支援センター理事に就任。
- 2017 ● 任期満了に伴いみちのく IT 経営支援センター理事を退任。
- 2018 ● EO TOHOKU (現・EO North Japan) に入会。
- 2019 ● 宮城県情報サービス産業協会 (MISA) にて、事業共創委員会副委員長を拝命。
10 周年の節目の年に IoT 事業をカーブアウトし、株式会社アイオーティドットランを設立。
同社代表取締役 CEO に就任。

登壇歴

- 2018 ● 3 月 宮城県様「IoT 勉強会」講師
3 月 山形県新庄市様「IoT 導入事例紹介セミナー」講師
3 月 宮城県情報サービス産業協会様「ICT カンファレンス」講師
5 月 東北学院大学様「キャリアデザイン講義」講師
6 月 総務省東北総通局様、経産省東北経産局様「IoT で創造する東北の未来社会」講師
6 月 東京都情報産業協会様「IoT 勉強会」講師
11 月 横浜企業経営支援財団様「IoT 活用事例セミナー」講師
- 2019 ● 5 月 東北学院大学様「キャリアデザイン講義」講師
9 月 仙台市様「仙台ソーシャルイノベーションナイト / 社会課題解決を促進する ICT のチカラ」講師
9 月 秋田県中小企業団体中央会様「ゼロから始める IoT/AI セミナー」講師
5 月 東北学院大学様「キャリアデザイン講義」講師

受賞歴

- 2019 ● ET/IoT Technology Award 奨励賞
- 2020 ● 仙台市主催 TOHOKU GROWTH Accelerator Growth Course PITCH コンテスト KDDI 賞

Yoshikazu Awaji

淡路 義和

株式会社コー・ワークス
代表取締役社長



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

01 会社紹介＜会社概要＞



社 名 株式会社 コー・ワークス

設 立 2009 年 4 月 1 日

資 本 金 1 千万円

従 業 員 数 33 名

事 業 内 容 IT を中心としたモノづくり・
コトづくりによる課題解決

所 在 地 宮城本社 宮城県仙台市青葉区一番町 1-8-10
京成寺番町ビル 203

三戸支店 青森県三戸郡三戸町大字梅内字松原 44

大崎支店 宮城県大崎市古川福沼一丁目 1 番 3 号
D-MURA 内シェアオフィス

- 2009 ● 4 資本金 100 万円にて設立
システム受託開発事業を開始。
- 2011 ● 5 事務所を仙台市青葉区本町より仙台市青葉区一番町に移転。
- 2012 ● 10 IT 経営コーディネート事業部 設立。
12 WEB サイト “ランナーズボイス” 公開。
- 2013 ● 1 エンベデッド事業部 設立。
4 パブリックソリューション事業部 設立。
6 資本金を 1 千万円に増資。小堀 幸彦が代表取締役副社長に就任し、2 代表制に移行。
- 2015 ● 1 地方創生プロジェクト「CO -Project」発足。
- 2018 ● 9 IoT 開発デバイス「Tibbo-Pi」開発、IoT 事業部立ち上げ。
12 地域未来牽引企業に認定されました。
- 2019 ● 1 情報セキュリティマネジメントシステム「ISO27001」認証取得
4 IoT 事業部をカーブアウトし、株式会社アイオーティドットラン起業。
- 2020 ● 3 健康経営優良法人 2020 に認定されました。
11 アイオーティドットランが J-StartUp TOHOKU に選出。

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



MISSION

誰かの得意なことで、誰かの不得意を補おう。

ひとや企業、そして地域さえも、それぞれの“得意”と“不得意”を補完しあって、誰もが自分らしく楽しく生きられる、そんな世界を目指しています。

VISION

繋げよう、全てを。ひとやモノ、そして文化さえも。

コー・ワークスが持つ「つくる技術」と「考えるちから」で、ひとやモノ、そして企業や地域を繋げ、様々な課題を解決したり、新しい価値を創造していきます。

VALUE

つくる、つなげる、ワクワクさせる。

革新され続けるテクノロジーの恩恵を
“いつでも・どこでも・誰でも” 受けられる社会を目指し、
コー・ワークスではモノやコトをつくり、モノやひとや文化をつなげ、
そしてワクワクするような事業を行っていきます。

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

01 会社紹介< 3つの想い>

1

個性・強みを
活かしていない
人材が多い



個性・強みを持つ人が
活躍できる場
を創りたい

2

東北の仕事＝
下請けが多い



東北で
0→1を
実現できる
会社になりたい!

3

今後、
日本の人口は
減り続けていく



人口が減っても
幸せな未来
を創りたい

01 会社紹介

02 事業領域

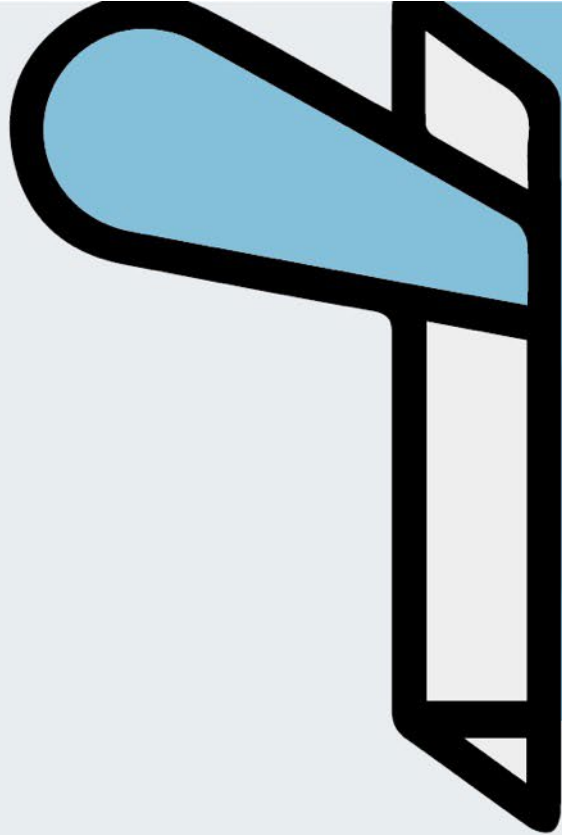
03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



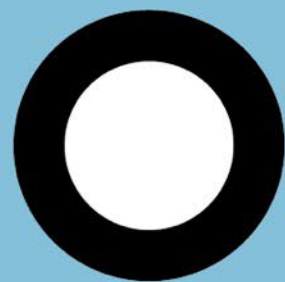
CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

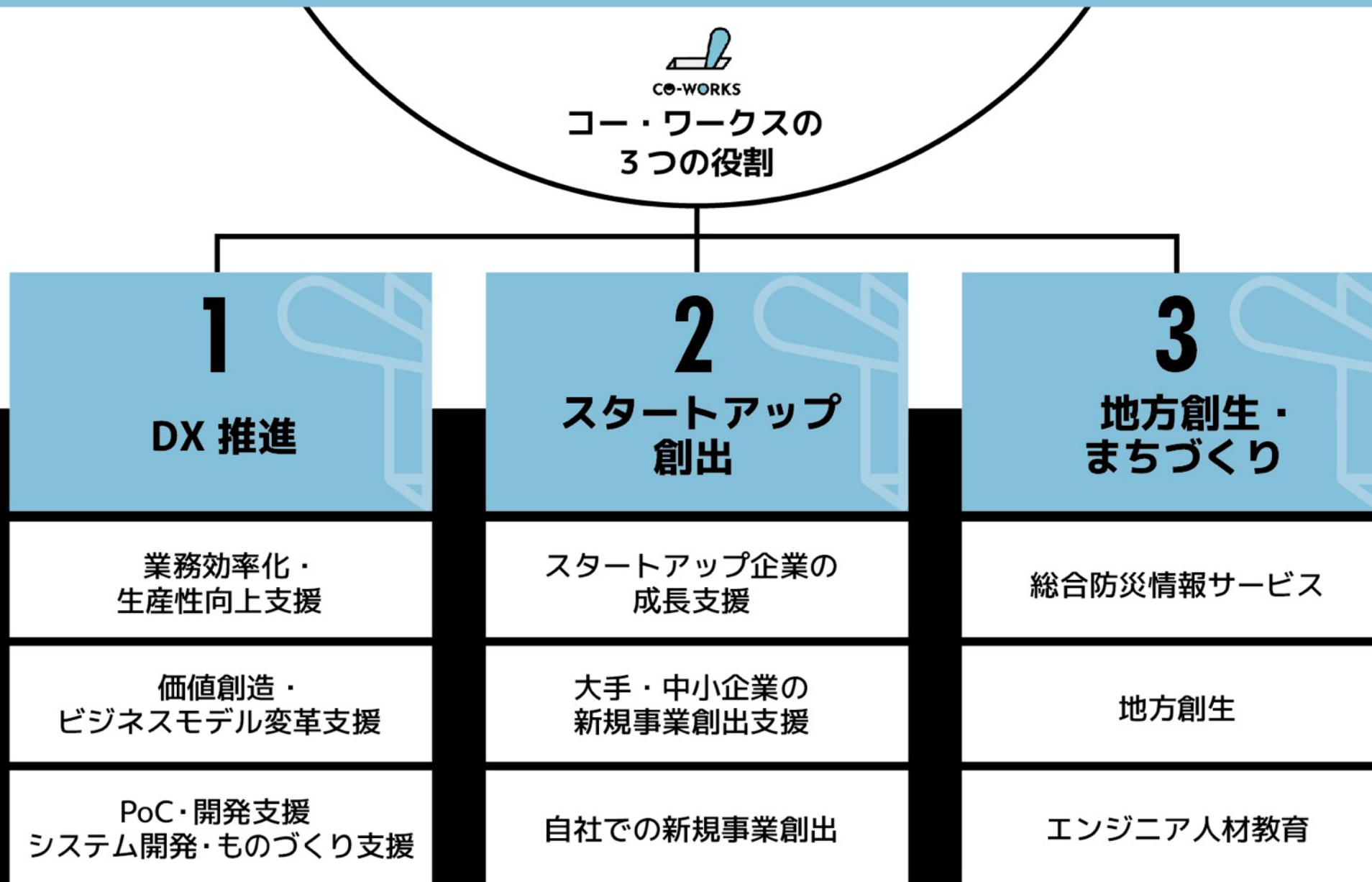


02

事業領域



02 事業領域< 3つの役割>



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域< Why_ 私たちが取り組む理由 >

Why なぜ私たちが
取り組むのか？



個性・強みを持つ人が
活躍できる場
を創りたい



東北で
0→1を
実現できる
会社になりたい！



人口が減っても
幸せな未来
を創りたい

1 DX 推進

価値創造・
ビジネスモデル
変革支援

PoC・開発支援
システム開発・ものづくり支援

業務効率化・
生産性向上支援

2 スタートアップ
創出

スタートアップ
企業の成長支援

大手・中小企業の新規事業創出支援 自社での新規事業創出

3 地方創生・
まちづくり

エンジニア
人材教育

総合防災
情報サービス

地方創生

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域<What_ 私たちが提供すること>

What

具体的何を
提供するのか？

地方創生・
まちづくり

ダム制御事業

河川、港湾などの
総合防災領域

まちづくり

スタートアップ
スタジオ

スタートアップ
創出

組織DX

DX 組織変革支援
ケイパビリティ獲得支援

事業DX

業務効率化・付加価値向上支援
価値創造コンサルティング
ものづくり事業

DX 推進

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

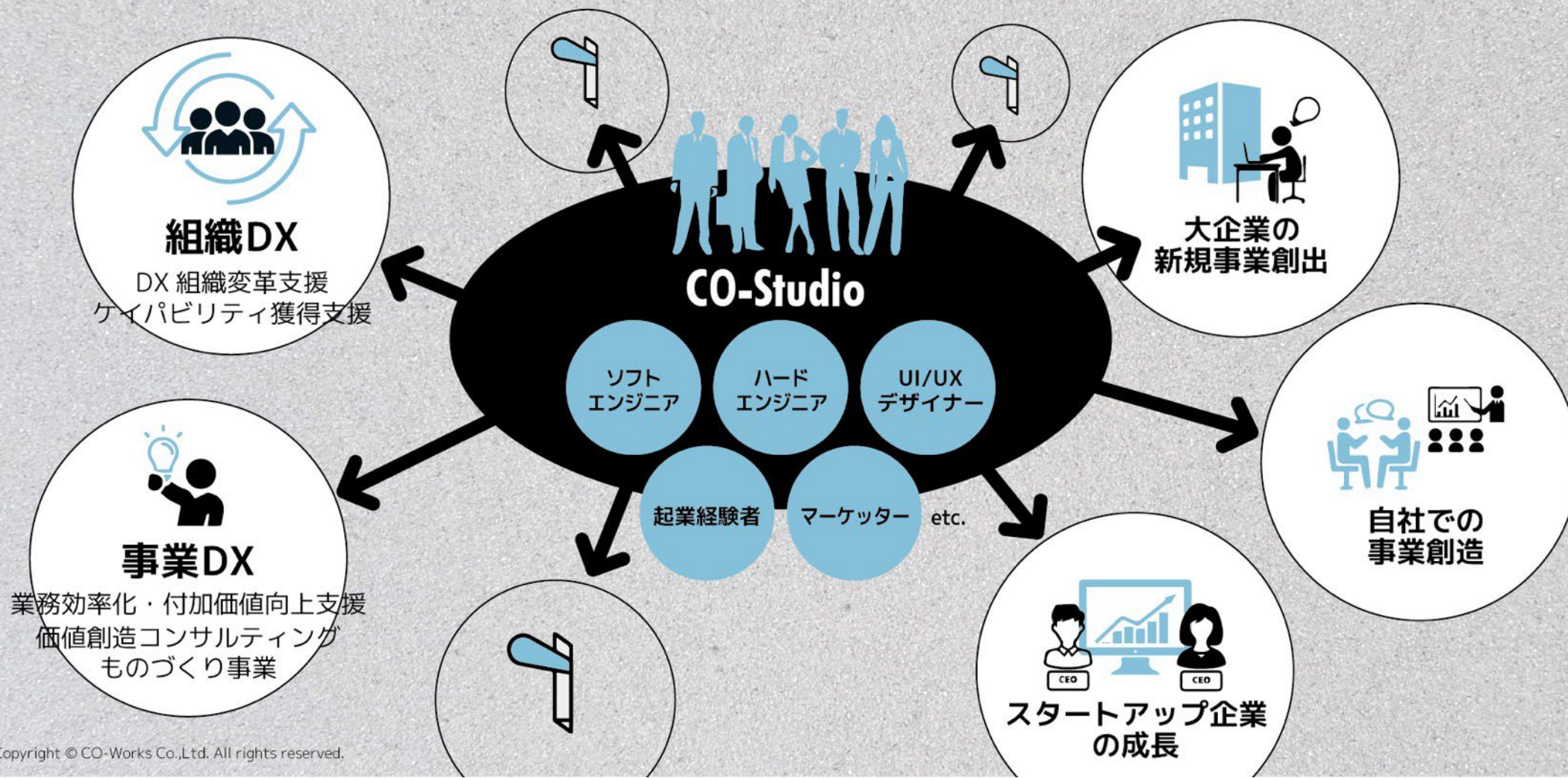
04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

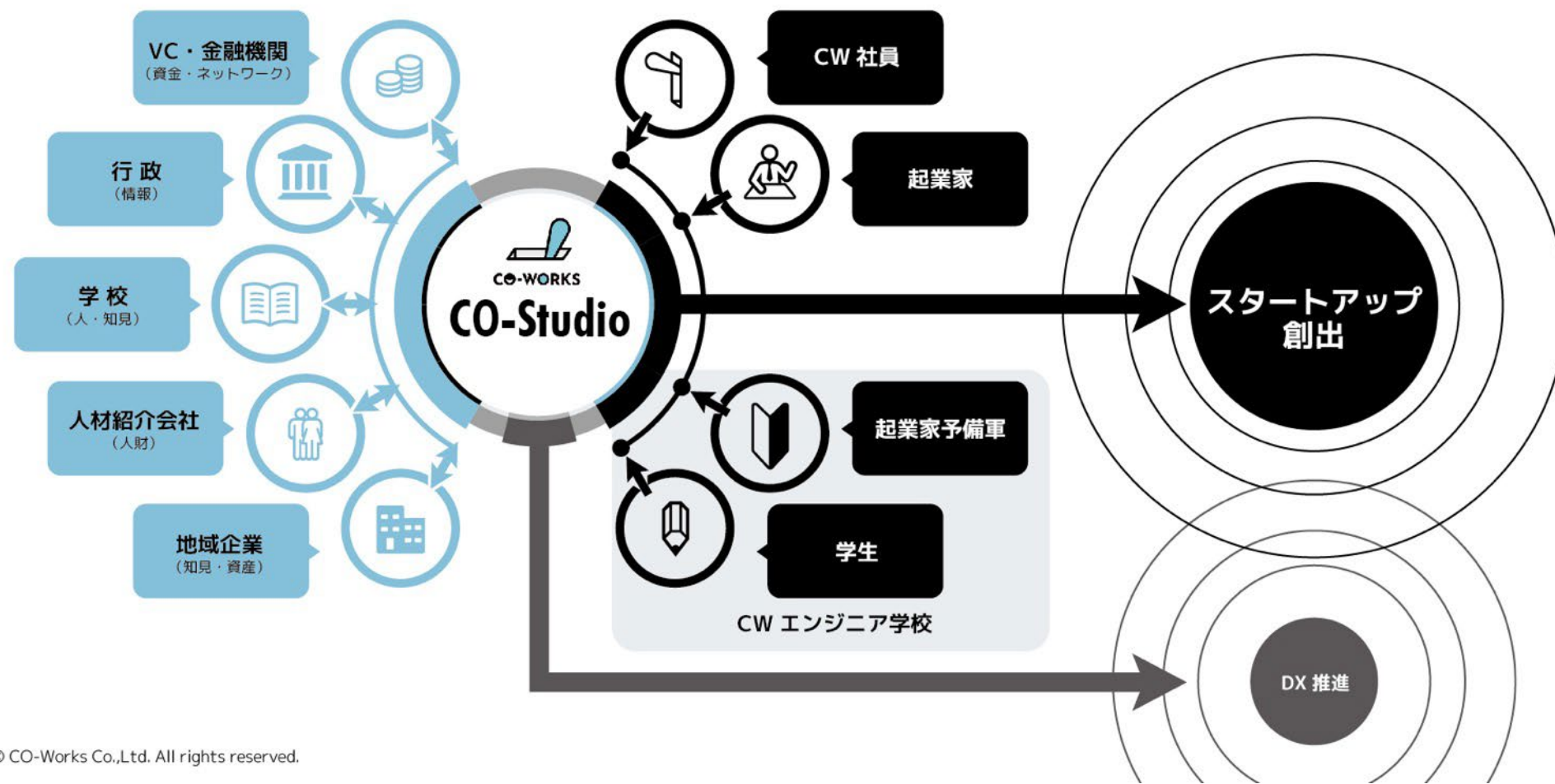
CO-Studio

モノづくりとコトづくりの強みを活かし、エンドユーザーの想いをカタチにする事業



コー・ワークスが目指すスタジオ～CO-Studio～

ソフト×ハード開発支援を通じて、東北のスタートアップエコシステムのハブとなる



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

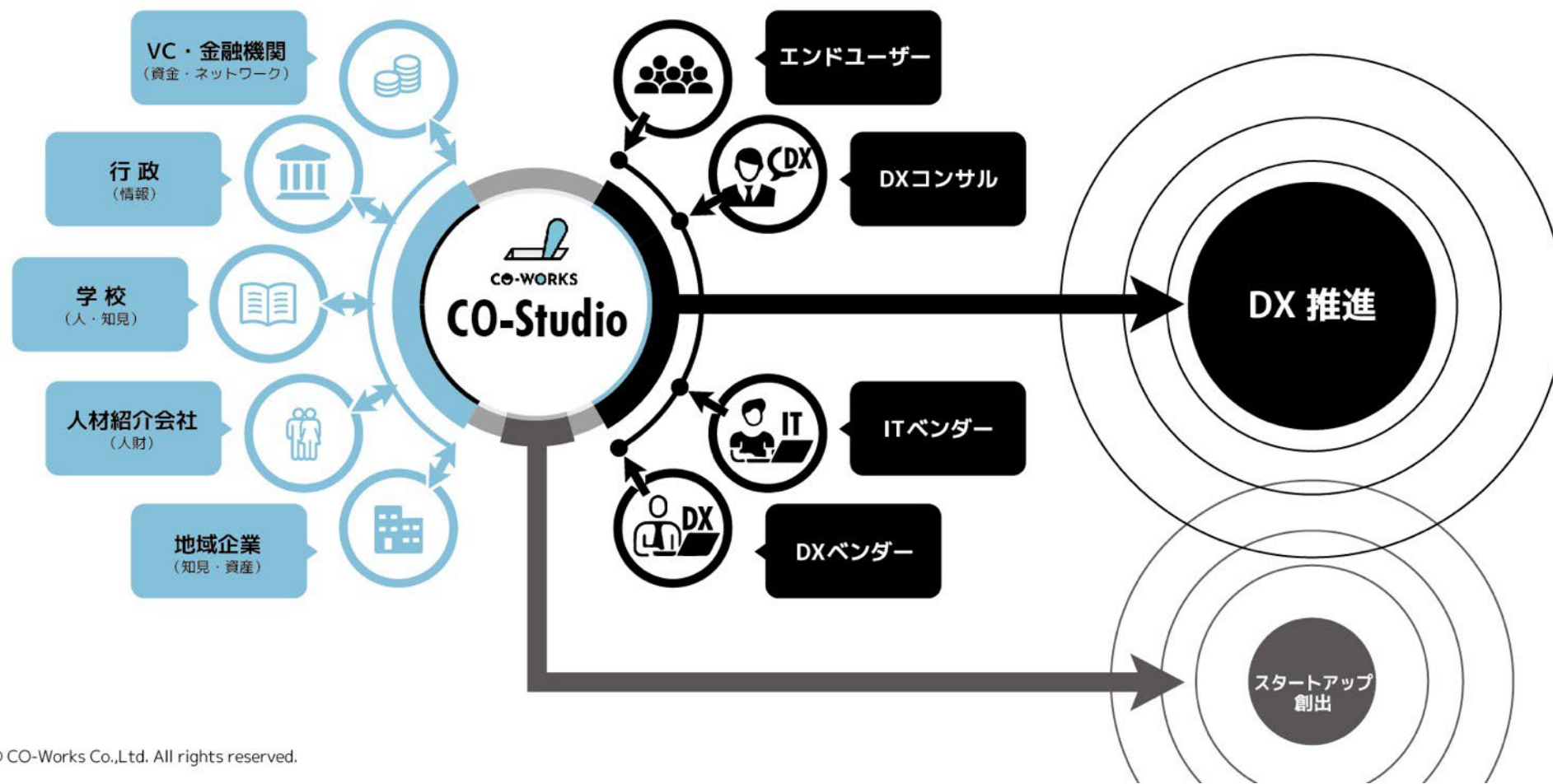
04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

コー・ワークスが目指すスタジオ～CO-Studio～

ソフト×ハード開発支援を通じて、東北のスタートアップエコシステムのハブとなる



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

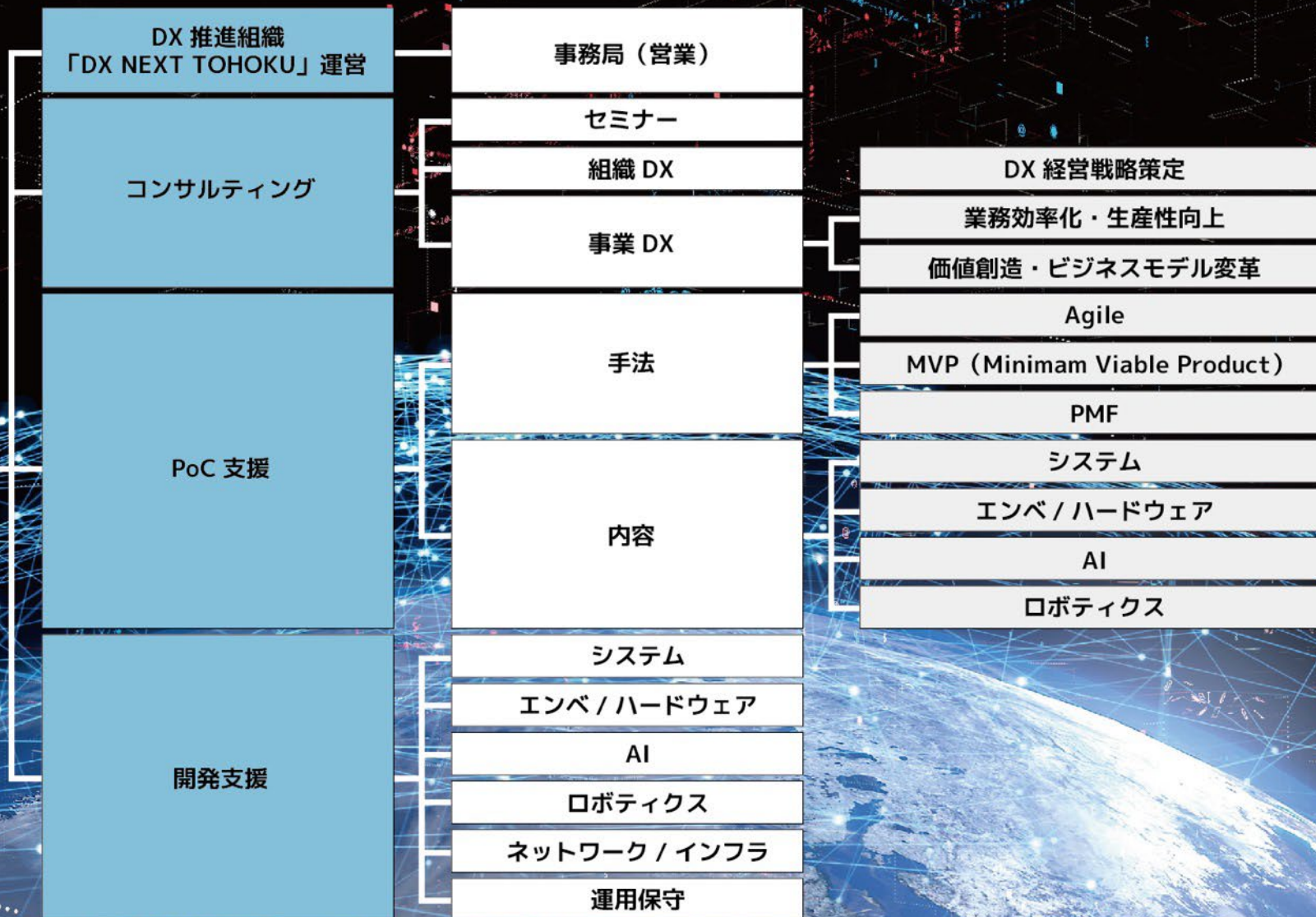
04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域＜DX 支援内容＞

DX 支援事業



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



MISSION

人口が減っても、幸せな未来を創る。

人口が減るという「現実」を受け入れた上で、“幸せな未来”を創る。
そう願って、それぞれが持ち寄って、できることを愚直に実行し続けます。

VISION

**人が減っても売り上げが下がらない
企業を創る。**

高度 IT 技術を活用し、一人当たりの生産性を劇的に向上させるプロダクト
人の代わりに業務を遂行するプロダクトを世に生み出すことで、
人口減の環境下でも“売り上げが下がらない企業”を創ります。

VALUE

**所有から共有へ。
IoT を当たり前使える世界に。**

IoT でデータを集め、そのデータを活用するためには、
複数の専門的なナレッジが必要であり、これらを所有するためのコストは非常に高い。
だからこそ、IoT に関する知識や経験、技術などを所有から共有する
“シェアリング IoT” という価値観へのパラダイムシフトが必要と考えます。

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域<IoT.Run 事業内容>

3つの主力事業

01

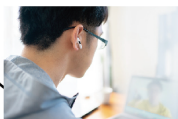
「IoT 教育事業」

IoT の講演や IoT セミナーの実施、
IoT 教材や IoT 教育コンテンツの開発・提供



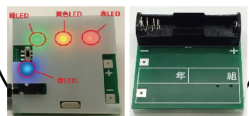
『Galileo - ガリレオ-』

「企業内 IoT 人材」を
育成するための
“オンライン” 学習支援サービス



おとぴか

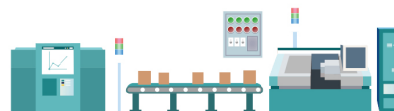
LED 内臓プログラミング教材



02

「IoT システム・製品の開発事業」

IoT システムを「実績やハードウェア・ソフトウェアの
一式丸ごと一箱に詰めて」借りたり貸したりできる
シェアリングプラットフォーム



TRY! IoTクラウド

無料で始められる、
シンプルな「IoT 専用」
クラウドサービス！



IoT-OneBox

企業向け IoT システム
自作キット・IoT の事例が
レンタルできるサービス



PoC.Run

DX 推進・IoT 導入を成功に導く
事業検証・概念実証プログラム



03

「IoT デバイスの販売」

IoT システムの設計・開発、IoT 製品の
設計・試作開発・製品開発・製造

IoTを
学べる



IoTを
試作する



IoTを
導入する



Tibbo-Pi

IoT システムのキーデバイス



01

会社紹介

02

事業領域

03

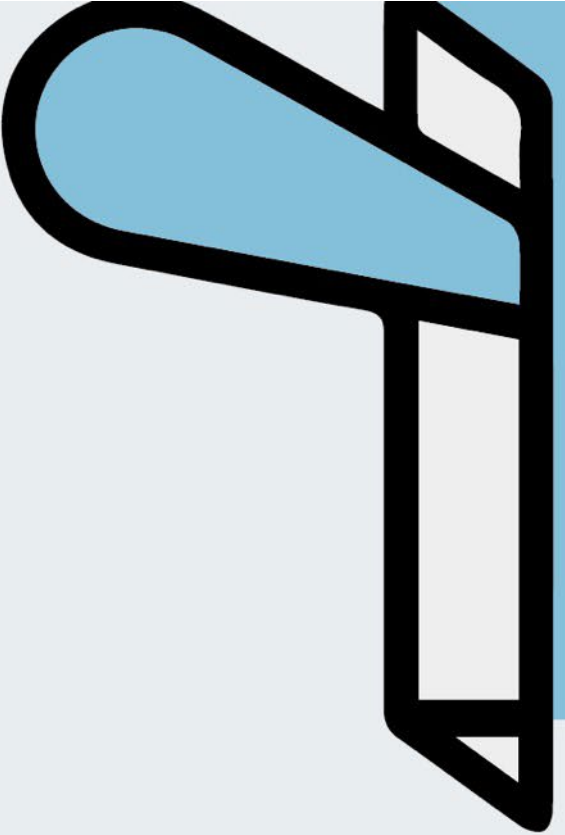
今後の
事業構想

04

APPENDIX

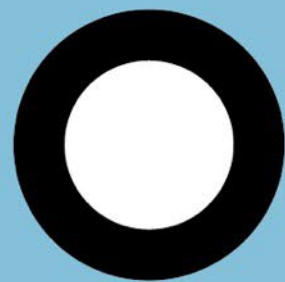


株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

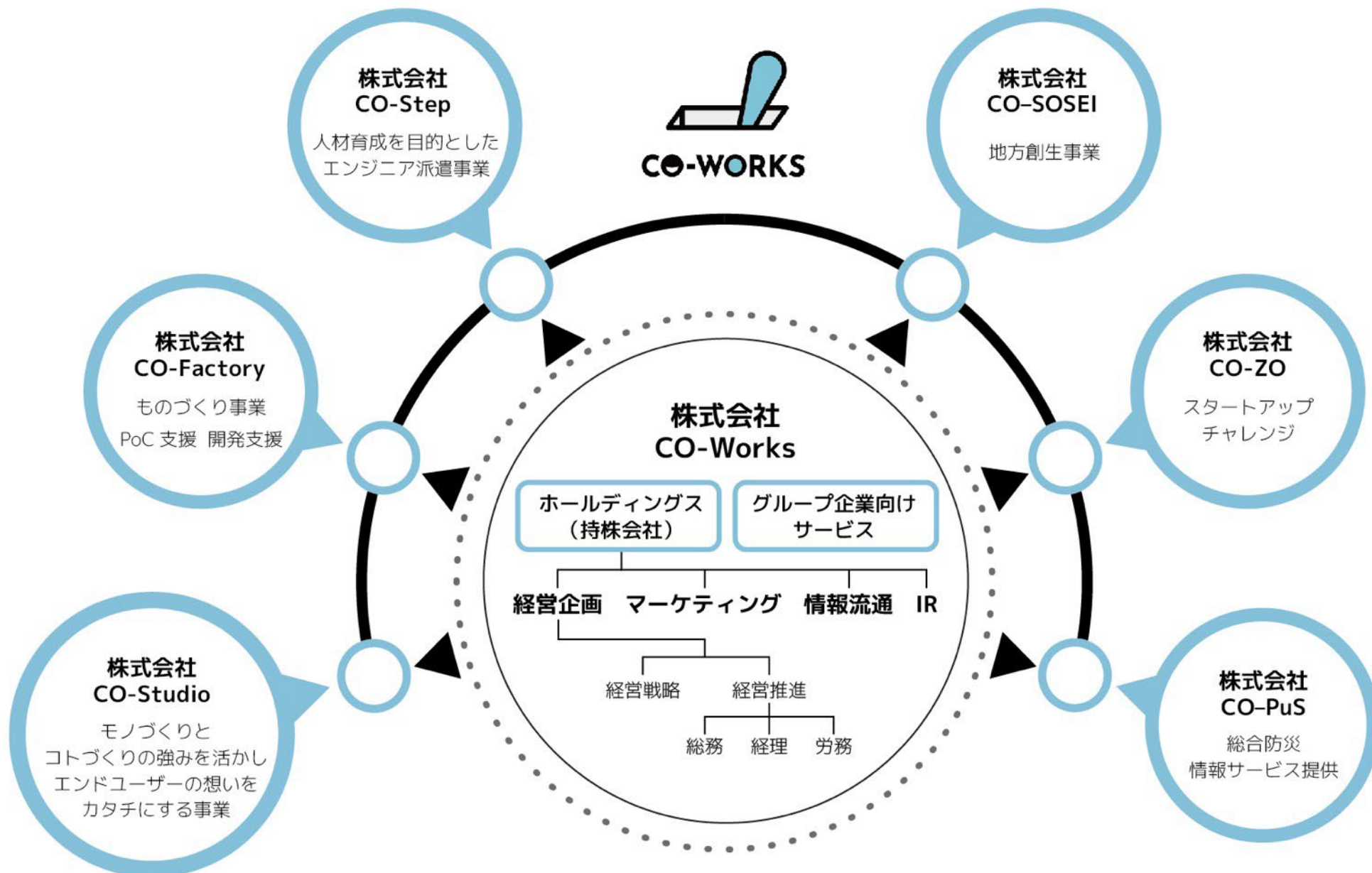


03

今後の事業構想



03 今後の事業構想<目指すべき将来像>



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

03 今後の事業構想<世の中にとってのコー・ワークスとは>



1 社会にとって

- 「価値提供のプラットフォーム」
 - モノやひとや文化をつなげ、“得意”を活かして協働し、
 - 世の中に新しい価値を生む、課題を解決する



2 東北にとって

- 大切な人がたくさんいる地域に貢献したい
 - イノベティブな事業を増やしグローバルマーケットを握る
 - 東北で働きたいという優秀なマイノリティの場を創る



3 顧客にとって

- コー・ワークスの持つ「つくる技術」や「かんがえるチカラ」ネットワーク資産をベースとしたサービスを享受できる



4 社員にとって

- 得意を生かして、生き活きと働くことができる「場」
- 心理的安全性が確保され、多様な働き方が選択できる職場
- 「つくる技術」や「かんがえるチカラ」を育む成長の場
- 面白い・社会価値がある事業ができる活躍・自己実現の場
- 「自分らしく楽しく生きる」を実現することができる場

01

会社紹介

02

事業領域

03

今後の
事業構想

04

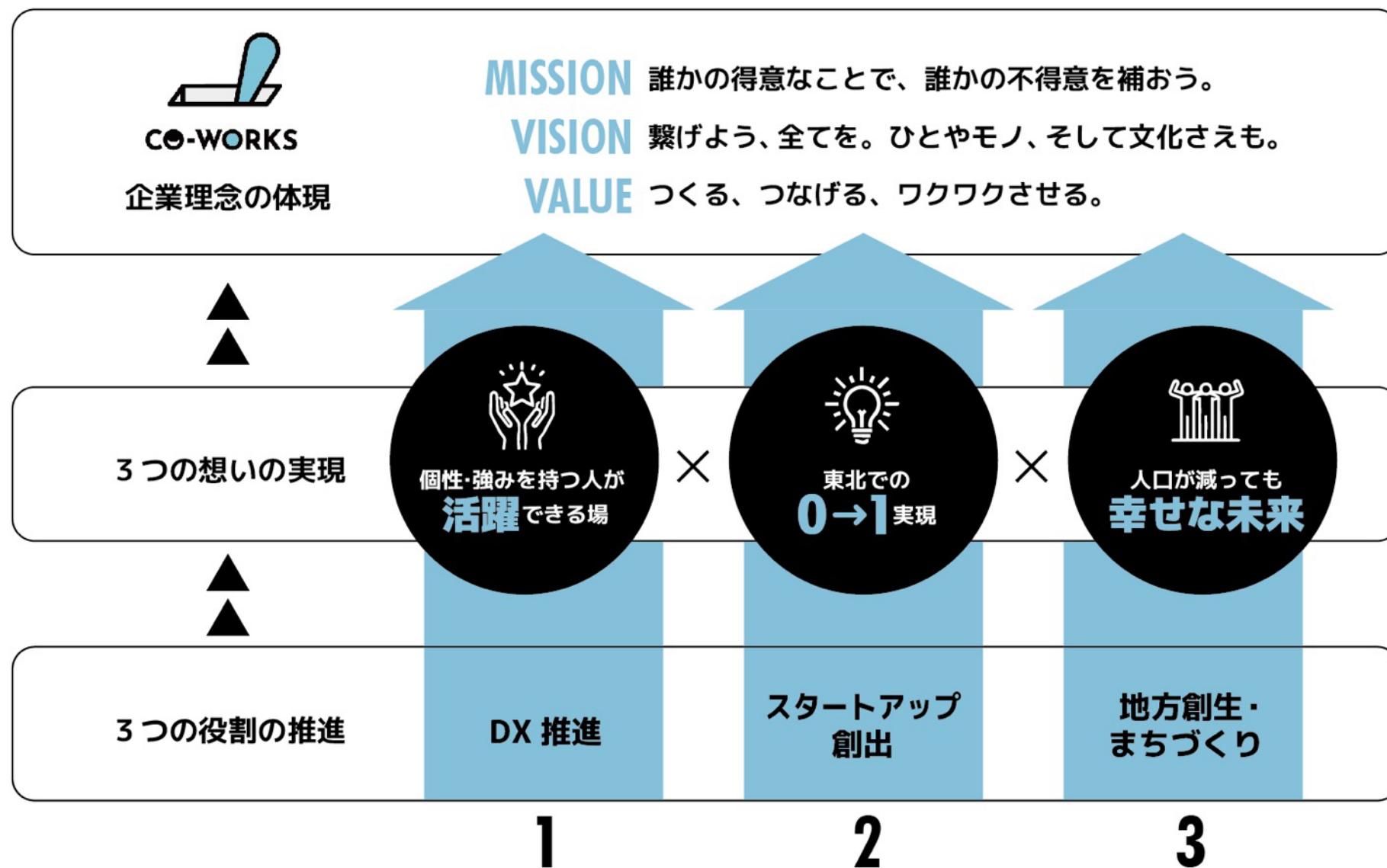
APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

03 今後の事業構想<想いの実現>



01 会社紹介

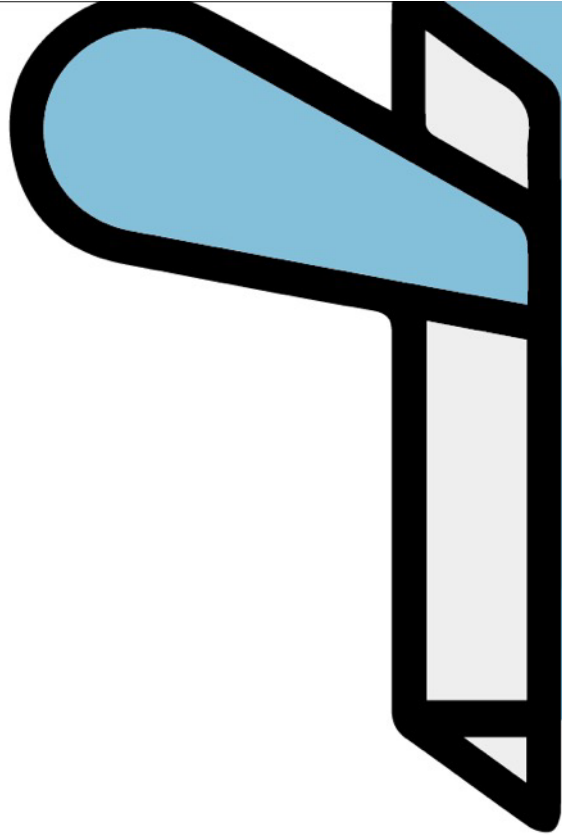
02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX

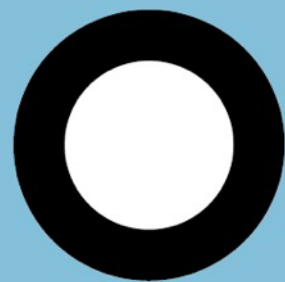


株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



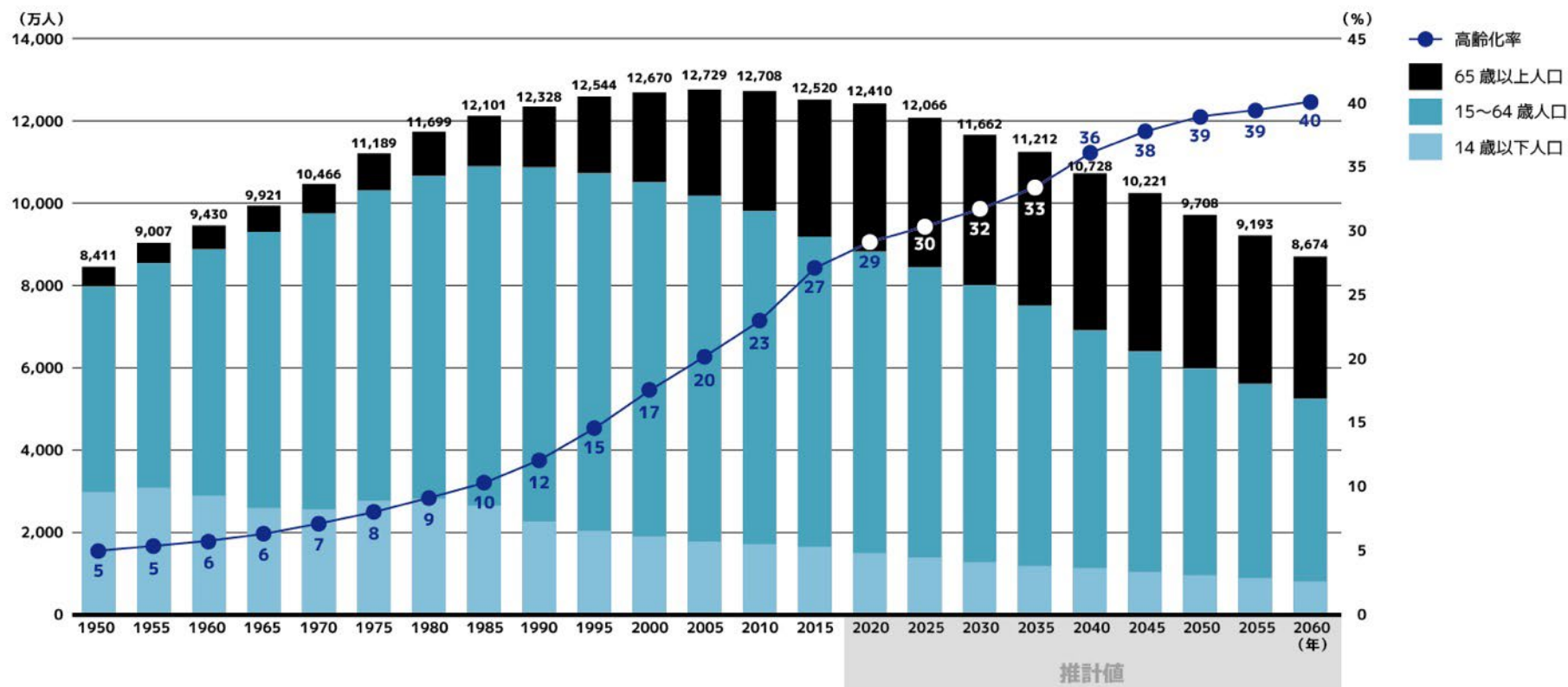
04

APPENDIX



04 APPENDIX <日本の人口推移>

2040年の生産年齢人口は、2010年に比べ約30%減少することが予想されるので、企業が生存するために生産性の向上は急務であり、DXは大いに期待されている



出典) 総務省平成 28 年度版情報通信白書「図表 1-1-1-1 我が国の人口推移」

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX

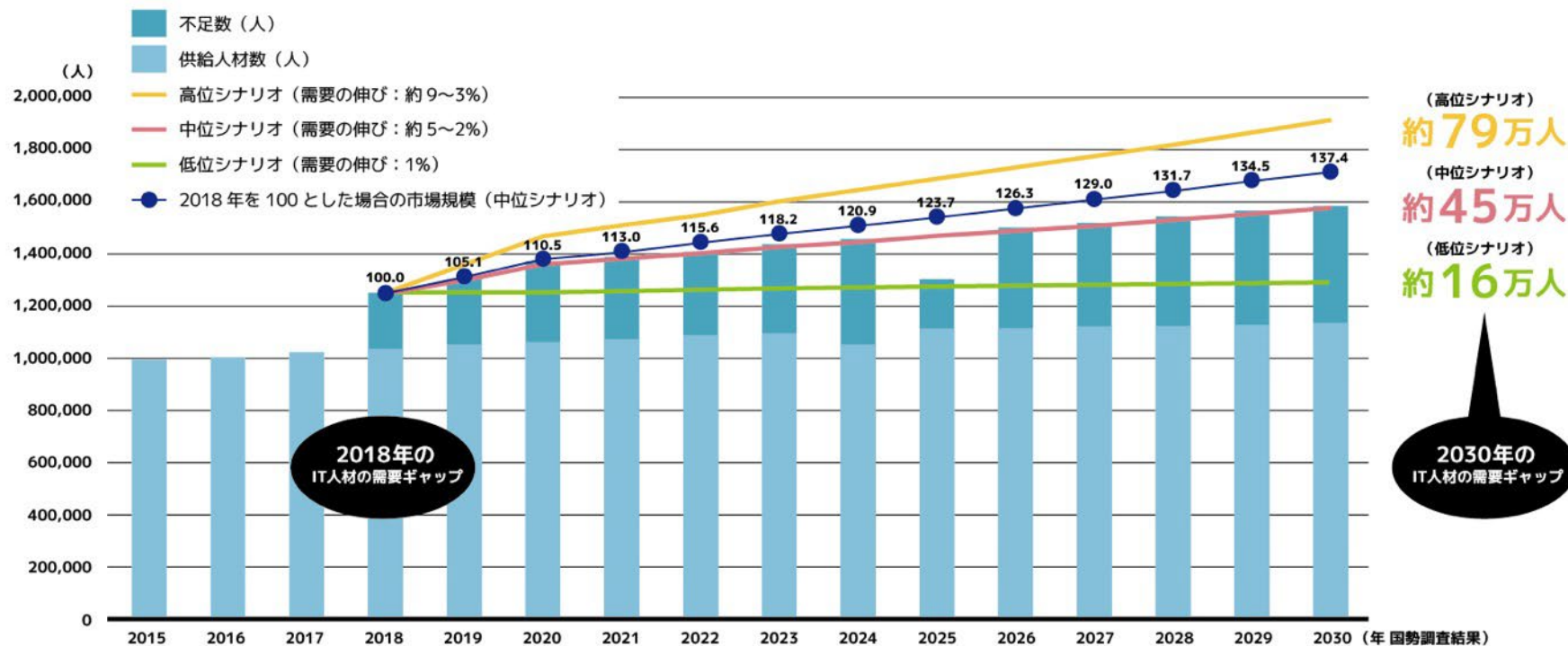


CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

04 APPENDIX <日本のIT人材の需給予測>

2030年には、約45万人のIT人材が不足すると予測されており、
今後IT人材の需要は益々高まる



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の事業構想

04 APPENDIX

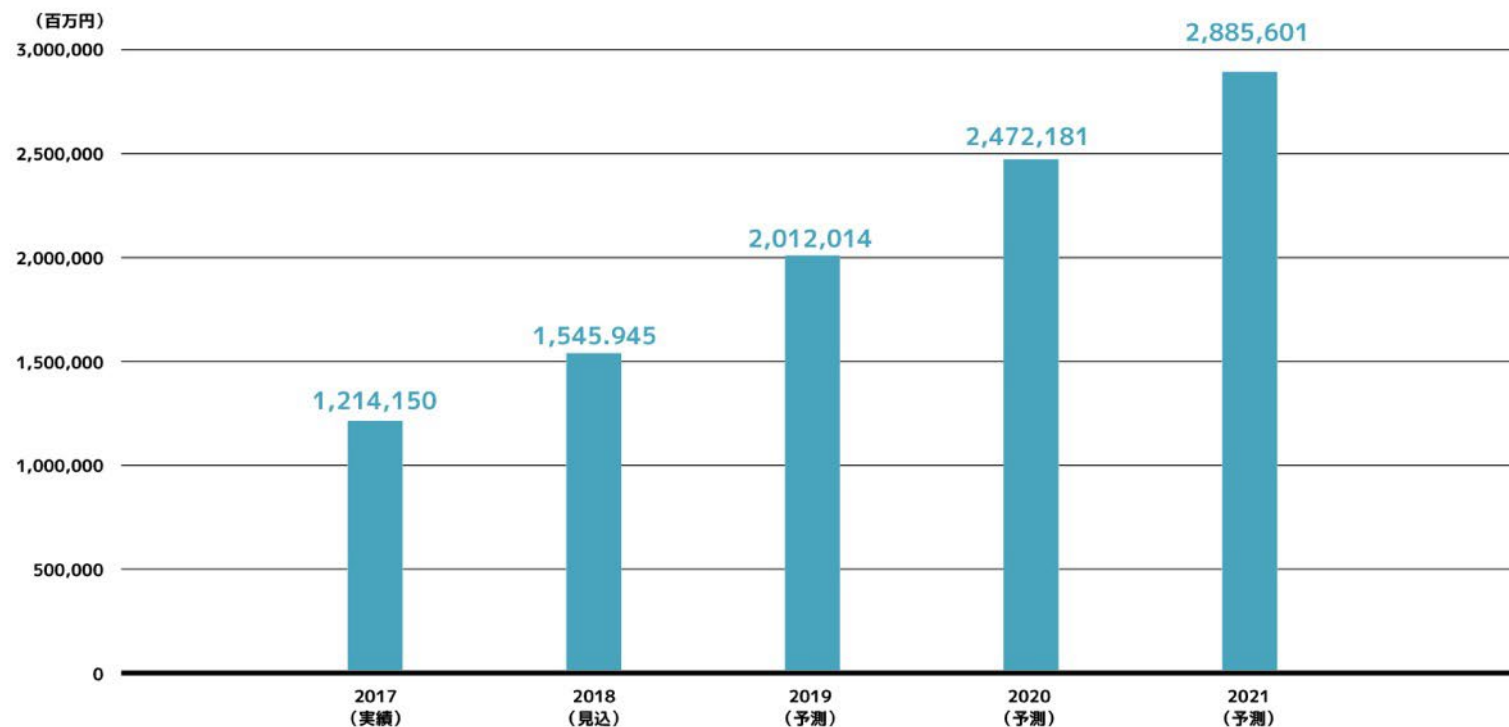


CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

04 APPENDIX < UX 貢献額の推移 >

2017 年からの 5 年間で、UX の貢献額は CAGR24% で成長すると予測されており、
今後 AI・IoT が普及していく中で、UX のケイパビリティは大きな強みとなる



出典) 矢野経済研究所
情報通信業に従事する IT 人材が UX を踏まえて創出した年間売上高を UX 貢献値として算出

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

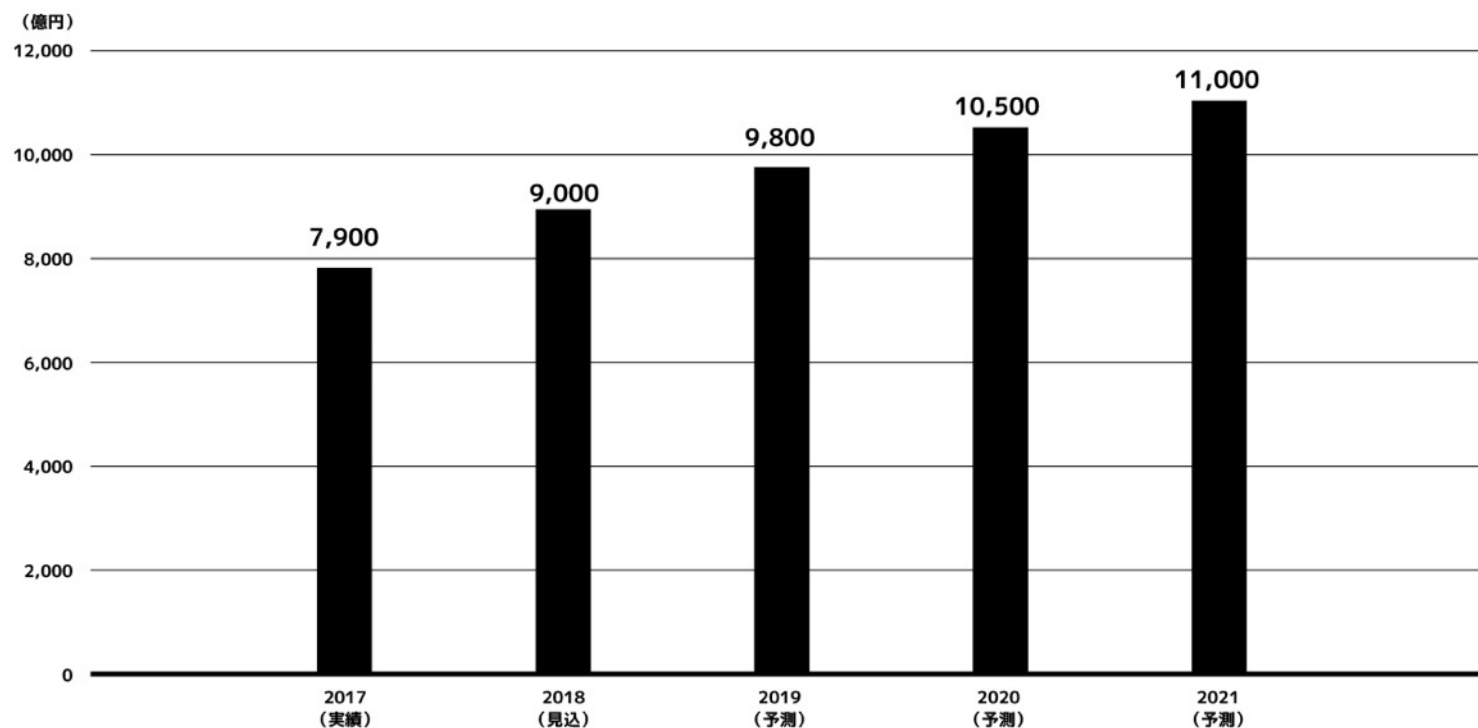
04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

04 APPENDIX<IT 人材の派遣市場の推移>

2017 年からの 5 年間で、IT 人材派遣の市場規模は CAGR8.6% で成長し、2020 年には 1 兆円を超えると予測されており、成長性が見込まれる市場である



出典) 矢野経済研究所「2018 年版 人材ビジネスの現状と展望」

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



働き方はもちろんのこと、生き方を学べて選べる

自分に責任を持てる

常にチャレンジし続けられる

強みを活かして、弱みを補完してもらえる

変わる必要があるところは変わり

変わらなくてもいいところは変わらない

Trust & Respect（信頼と尊敬）を大切にする

そして、ヘンタイが褒め言葉であり続ける

コー・ワークスはこんな組織であり続けたいと思っているし

皆でそんな組織を作っていきたいと思っています

皆さん、今後ともよろしくお願いします ^^

淡路



株式会社コー・ワークス 今後の事業構想